

科目名	建築生産		
授業形態	講義	学年	2
開講時期	2023年度 前期	単位数	2
担当教員	鈴木 晋		
内容および計画	<p>私達の身の回りに存在する建築物はどのように生産されているのでしょうか。家を建てたいと思った人はどうやって家を完成させるのでしょうか。依頼を受けた建築家が描く設計図やCGパース・模型はその後どんな過程を経て現実の世に姿を現すのでしょうか。建築物の生産には沢山の人の手や材料・工法が様々な形で関わっています。本講義ではまずそのプロセスや仕組みを体系的に捉えていきます。そして、各プロセスで行われる様々な工事の基本的な方法や、各仕組みの中での個々の役割について学んでいきます。また、建築生産も日々進歩しており、新しい技術や発想で生産された建築の中にはその時代を表す建築もあります。建築生産について理解を深めていく事は、その技術者としての知見を身に付けるだけでなく、これからの新しい建築の形を生み出す為の力にもなります。</p>		
1	・ 建築生産とは		
2	・ 建築生産の流れ・ 建築生産の仕組		
3	・ 調査・ 企画・ 設計・ 行政手続・ 積算		
4	・ 仮設工事・ 地業・ 杭工事・ 土工事・ 基礎工事		
5	・ 躯体工事：木造		
6	・ 躯体工事：鉄骨造		
7	・ 躯体工事：鉄筋コンクリート造鉄骨鉄筋コンクリート造		
8	・ 仕上工事：屋根工事・ 防水工事		
9	・ 仕上工事：外壁工事 ALC パネル押出成形セメント板カーテンウォール		
10	・ 仕上工事：左官工事石工事タイル工事		
11	・ 仕上工事：木工事造作工事		
12	・ 仕上工事：建具工事ガラス工事		
13	・ 仕上工事：内装工事塗装工事		
14	・ 電気設備工事・ 給排水設備工事・ 機械設備工事		
15	・ 維持管理・ メンテナンス・ 解体工事・ 改修工事		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
適宜資料を配布する。			
参考書	建築生産・井畑耕三・オーム社 世界で一番楽しい建物ができるまで図鑑木造住宅・瀬川康・エクスナレッジ		
成績評価			
	評価方法	割合(%)	
	出席状況(受講態度含む)	50	
	筆記試験	50	

学習到達目標	建築がどの様に生産されるか基本的な知識を習得することで、建築生産について理解を深める。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：アトリエ系設計事務所に勤務し大規模複合施設や最先端医療病院などを担当した。その後設計事務所を設立し、大学キャンパス施設・集合住宅・クリニック・事務所・住宅など建築デザインに15年以上従事してきた。一級建築士として約20年の経験を有し、この経験をもとに、インテリアデザイン、建築デザインの基礎、応用について教授する。
その他	身近にある工事中の建物からも建築生産を学ぶことができます。是非身の廻りの建築にも興味を持ってください。建築生産の知識を深める事は、新しい建築デザインの創造にもつながります。